

卒業生の皆様
学生の保護者の皆様

皆様こんにちは。名古屋工業大学卒業生連携室です。

9月に入りましたが、今年も残暑が厳しく、暦の上では秋を迎えても、その訪れを感じる事ができるのはまだ先になりそうな気配です。夏季休暇が終了し、キャンパスに活気が戻る頃には、学生が過ごしやすい環境になっていることを願っています。皆様も、引き続き熱中症の予防・対策に心がけ、体調には十分お気を付けください。

それでは、ニュース、イベント情報等お知らせいたします。

名古屋工業大学 卒業生連携室 メールマガジン No. 84
2025年9月号

【目次】

- 1 ニュース
- 2 イベント
- 3 研究関連情報
- 4 教員の受賞
- 5 学生の活躍
- 6 公開講座
- 7 名古屋工業会・学科同窓会
- 8 奨学金等
- 9 リンク
- 10 卒業生連携室から

1 ニュース

- 「中部DX推進人材育成プラットフォーム」を設置

本学は、令和6年度補正予算「リカレント教育エコシステム構築支援事業」に採択され、「中部DX推進人材育成プラットフォーム」を設置しました。

本プラットフォームは、「中部DX推進コミュニティ」の支援のもと、本学をはじめとする愛知県・岐阜県・三重県の大学・研究機関、産業界、金融機関、行政機関など計20機関が連携し、中部地域におけるデジタル化・DXの推進を目的としています。

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2025/13166.html>

- リーハイ大学のVice President and Vice Provost が来訪

本学の学術交流協定校であるリーハイ大学から、Vice President and Vice Provost for International AffairsであるDr. Cheryl Matherlyが来訪され、今後の連携強化に向けて、学生交流プログラムの拡充や研究交流の可能性について意見交換が行われました。

今回の来訪を通じて、両大学の交流がさらに深化し、今後の国際的な教育・研究連携のさらなる発展が期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/int/news/13059.html>

2 イベント

○ サイエンスアゴラ in 愛知を開催

2025年12月14日（日）にサイエンスアゴラ in 愛知を開催します。

今回は「ものづくり」をテーマに、自動車・陶器・繊維など多様な産業が集まる中部地域で、ものづくりと私たちの未来の社会について考えます。

新しい技術によって社会や私たちの生き方、価値観はどのように変わるのだろうか？

未来を想像するのが好きな方、ものづくりと未来の社会に関心のある方、ぜひご参加ください。

<https://www.nitech.ac.jp/event/2025/12/14.html#013075>

○ 8月オープンキャンパスを開催

8月1日（金）にオープンキャンパスが開催され、保護者を含め過去最多となる約4,500名が来場しました。

当日は、講演会、学科・課程別の模擬授業や研究室見学、研究室特別公開、座談会、個別相談会、学内ツアーなど多彩なプログラムを実施し、参加者からは「模擬授業を通じて、大学でどのようなことを学ぶのか理解できた」、「名古屋工業大学に入学したい気持ちが高まった」など、嬉しい声をいただきました。

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2025/13112.html>

3 研究関連情報

○ 骨欠損の補填材や歯科修復材の機能を向上一抗菌性と骨形成促進機能を両立させた生体材料向けガラスを開発—

本研究成果は、亜鉛やその他の成分がガラスから溶出することで、骨形成に関連する遺伝子の発現量を向上させることができ、新たな生体適応材料の開発への貢献が期待できます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13202.html>

○ "フッ素"が導く未来の創薬 ～フッ素化合物の不斉合成法を網羅的に整理～

本研究の成果は、分子の立体構造を精密に制御することが求められる医薬品開発の最前線において、設計戦略の基盤となる知見を提供するものであり、研究者や創薬技術者にとって有用なガイドとなると期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13083.html>

- PFAS から PTFE までの室温分解に成功 ―金属ナトリウム分散体によるフッ素資源循環技術を開発―

本研究の成果は、フッ素化学産業と環境保全との両立に向けた大きな一歩であり、今後、フッ素資源の持続可能な利用に貢献する国際的な取り組みにもつながることが期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13063.html>

- ヒメダイヤの新たな応用―蛍光 X 線ホログラフィーの高圧下での測定に成功 ―特定元素周りの原子位置の 3 次元的可視化―

本研究の成果は、圧力誘起の超伝導観測、微量元素添加による特異的物性素材の探索といった、物質科学・材料科学などへの広い応用が期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13056.html>

- 世界初、窒素原子の自由な付け替えが可能に！ ～より安全・シンプルに。創薬や機能性材料開発に貢献～

本研究の成果により、アミンを起点とした自在な分子変換が可能となり、創薬や機能性材料開発に貢献する次世代の合成基盤として期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13057.html>

- 硫化物系電池材料の特性を巡る長年の謎を解明―規則・不規則構造の硫化物系材料の充放電反応機構の詳細解析―

本研究の成果により、従来層状構造の限界を超える、次世代の電池材料設計指針の確立とリチウムイオン電池の高性能化実現が期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13025.html>

4 教員の受賞

本学の教員が優れた功績を認められ、受賞等されましたのでお知らせいたします。

- 2025 年 IEEE EMC Society Motohisa Kanda Most Cited Paper Award

平田 晃正 教授が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13165.html>

- C B P (Championship Branch Prediction) 2025 優勝

小泉 透 助教らの研究グループが優勝しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13027.html>

5 学生の活躍

学生たちが素晴らしい活躍をしています。これからも学生皆さんの素晴らしい活動を楽しみにしています！

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/index.html>

6 公開講座

2025年度の公開講座が始まっています。対象は小学生から技術者までと幅広く、種々の講座を開講しております。皆様の多数の受講お申込みをお待ちしております。現在は2つの講座が受付中です。

<https://www.nitech.ac.jp/social/course/list.html>

7 名古屋工業会・学科同窓会

○ 名古屋工業会

名古屋工業大学における教育研究の支援を行うと共に、会員相互の連絡啓発を行い、学術・文化の発展に寄与することを目的として、活動を行っています。

<https://www.nagoya-kogyokai.jp/>

○ 単科会

各学科の同窓会組織です。

<https://alum.nitech.ac.jp/links/tanka.html>

○ 令和7年度 名工大土木 水工研同窓会の開催

平成17年に発足した水工研で学んだ大学院修了生ならびに学部卒業生による同窓会を下記の予定で開催いたします。（例年この時期に開催しています。）

日時：2025年11月15日（土）16：00～19：00時

場所：名古屋工業大学内（講演会、総会、懇親会）

詳細は、お知らせ（以下URL）をご確認ください。

https://alum.nitech.ac.jp/mt_files/r7_dousoukai_250828.pdf

○ 2025年 第48回 経友会総会・講演会の開催

下記の通り、総会・講演会を開催します。

日時：2025年11月15日（土）11：00～12：30

会場：名古屋工業大学 4号館 2階会議室3

講師：竹野 忠弘 氏（元名古屋工業大学 准教授 2025.3 退職）

詳細は、下記の URL をご確認ください。

<https://keiyukai.web.nitech.ac.jp/archives/420>

- 2025年 巴会理事会・総会、講演会の開催
下記の通り、理事会・総会、講演会を開催します。

日時：2025年11月15日（土）14：00～

場所：名古屋工業大学内

当日は、研究室・学生フォーミュラの見学会と懇親会も予定しています。

詳細は、下記の URL をご確認ください。

<http://tomoe.web.nitech.ac.jp/>

8 奨学金等

- 本学では授業料免除の他、多様な奨学金制度を設けており、学生の経済的支援を行っております。受付期間などを確認していただき、申請遅れのないようご注意ください。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/support/joukyo.html>

9 リンク

- 名古屋工業大学ホームページ
メールマガジンにて掲載している内容だけでなく、大学の動向が一目でわかるようなコンテンツとなっておりますので、是非訪れてみてください。

<https://www.nitech.ac.jp/>

- 基金のページ

産業界、地域社会、そして卒業生の皆さまから支持される魅力的な大学づくりを目指し、世界へ羽ばたく多くの学生・研究者を支援するため、皆さまからの御寄附・御支援をお願いしております。

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/>

- 卒業証明書等申請

<https://www.nitech.ac.jp/campus/procedures/certificate.html>

- キラリ卒業生 社会で活躍する名工大卒業生

幅広い業界に就職し、活躍している卒業生が掲載されています。

<https://www.nitech.ac.jp/prospective/activity/index.html>

○ 名古屋工業大学産学官金連携機構

企業様のアウトカムを創出していくよう、研究計画からアウトプットまで丁寧に支援をさせていただきます。

<https://sanren.web.nitech.ac.jp/>

1 0 卒業生連携室から(連絡先メールアドレス：renkei@adm.nitech.ac.jp)

○ 学科同窓会会員名簿の管理について

学科同窓会の協力を得て、卒業生名簿の大学管理への移行を進めています。住所変更等の情報をお知らせください。なお、CE会の会員様は、CE会名簿修正フォームにて、御自身で変更することも可能です。

https://ssl.cekai-nitech.jp/form/ce_edit_member_form

○ 登録情報について登録内容に変更がございましたら、御連絡ください。

○ 大学訪問時の御案内等について

卒業生の皆様が同窓会でキャンパスを訪問された際に、キャンパス案内 をお引き受けしております。お気軽にお申し出ください。

○ 卒業生連携室ホームページ

<https://alum.nitech.ac.jp/index.html>

・ メールマガジンバックナンバーはこちら

<https://alum.nitech.ac.jp/backnumber/>

- ・ 配信停止は、登録されているメールアドレスから、件名を「メールマガジン配信停止希望」と記載し、本文に以下の事項を記入の上、名古屋工業大学卒業生連携室までメールをお送りください。

本文記入事項

§ 在学生の保護者の方

- (1) 学生（在学されている方）の氏名

§ 卒業生の方

- (1) 氏名

- (2) 卒業・修了された年月

(3) 在学時の学生番号（不明な場合は「不明」と記入。）
送信先：renkei@adm.nitech.ac.jp
